

特集 **ガイド**



国民に恥じぬ立法府に

選挙で男女の候補者数を「できる限り均等」にするよう政党に努力義務を課す「政治分野における男女共同参画推進法」が16日成立した。初当選から22年、今や最古参の女性議員の一人となった立憲民主党の辻元清美国対委員長(58)＝写真・根岸基弘撮影＝

は、この法案をまとめた超党派の議連メンバーでもある。森友学園や加計学園の疑惑に加え、防衛省の日報問題、財務事務次官のセクハラ、麻生太郎副総理兼財務相の暴言・失言と、不祥事が噴出する中、「うみを出し切る」と言い続ける安倍晋三首相。波乱

含みの国会運営を巡り、自民党の森山裕国対委員長と折衝を重ねる辻元氏は「森山さんと私は敵ではない。一緒に『国民に恥じない立法府』をつくらせていきたい」と強調する。安倍政権と対峙し、野党6党・会派を代表する立場で、ポスト安倍政権をどう見通しているのか。松田喬和・毎日新聞特別顧問が、ずばり聞いた。

【奥村隆】

2面へ

NEWS FLASH

国民、連合 協力確認

国民民主党の玉木雄一郎、大塚耕平両共同代表は21日午前、連合の神津里季生会長と東京都内で会談し、来年の統一地方選や参院選を見据え、協力を確認した。神津氏は「野党勢力の一つの核に



仮想通貨

響くファンの音は、仮想通貨の採掘場ならではの雰囲気を出し出す。採掘ビジネスは数年前までITに詳しい個人が担ってきた。しかし、昨年、ビットコインなど仮想通貨の価格が前年の数倍以上に急騰したことで新規参入する企業が増加。採掘コスト(電気代など)に比べ、高い手数料が得られるようになったためだ。大規模な採掘場がアイスランドや中国、米国など各地で誕生した。

計算引き受

仮想通貨の採掘
仮想通貨の取引はネット上の取引台帳に記録される。台帳への記録には膨大な計算が必要で、担い手には随時、手数料(新規発行の仮想通貨)が支払われる。手数料を受け取れるのは、最も早く計算し、台帳への記録処理に成功した人だけ。金脈を見つけた人が巨万の富を得ることに似ていることから、この作業は「採掘」と呼ばれている。

は懐疑論もあるが、もはや世界的な現象だ。その「首都」になりたい」と期待を寄せる。
日本でも金融サービス会社SBIホールディングスが昨年10月、ビコインズへの出資を発表。GMOインターネット(東京)は同12月、北欧に「採掘場」を開設した。太陽光発電を手掛ける熊本電力(熊本市)が余剰電力を活用して参入するなど、採掘ビジネスは地方にも広がりがつつある。
一方で、新たな問題も生じている。電気料金の安い地域に採掘場が集まった結果、その地域で電力不足などの懸念が出ているためだ。米東部ニューヨーク州では3月、採掘業者を対象に電気料金を値上げする制度が導入された。仮想通貨が現実社会で新たな産業を生み育てることができているのか。今後も手探りの状況が続くそうだ。



安倍晋三内閣では公文書改ざんや財務事務次官のセクハラ、さらには閣僚の失言といった不祥事が相次いでいるが、野党に国民の支持が集まっていない。このまま「安倍1強」に対峙する受け皿は作れないのか。野党結集の鍵を握る立憲民主党の辻元清美・国対委員長(58)に、松田喬和・毎日新聞特別顧問が聞いた。

【構成・奥村隆、写真・根岸基弘】

松田喬和の
ずばり聞きます

—政権交代が可能な緊張感ある政治状況をつくろうと小選挙区制が導入されたはずが、今は「自民1強」「安倍1強」です。要因の一つは野党が弱すぎるからではないでしょうか。

辻元氏 2大政党制には至っていません。細川護国政権以降、大半は連立政権なんです。それだけに、現在は「よりましな政権はどいう連立なのか」という政党間の競争の時代だと見えています。

野党が弱いとよく言われますが、自民党も公明党がいなくて選挙に勝てない。昨年秋に行われた衆院選の比例票を見ると、自民党は1855万票、立憲民主党は1108万票、希望の党は967万票でした。立憲と希望を足すと2000万票以上になり、自民党より多い。今の選挙制度の下では議席にはつながっていませんが、野党が弱いとばかりは言えないんじゃないかな。

—自民党と公明党は、ぎゅぎゅぐとも一緒に連立を組んでいる。ところが、野党は合併しても内紛が起き、分裂を繰り返している。安倍政権を倒すのが野党の最大の目的なら、野党が連携するしかないでしょう。

立憲民主党 辻元清美国対委員長

ばっちりまとまれば野党で選挙も勝つ



—東京都千代田区で16日

つじもと・きよみ

1960年奈良県生まれ、大阪育ち。早稲田大在学中に国際交流NGO「ピースポート」創設。96年の衆院選で社民党から初当選。2009年、鳩山由紀夫内閣の副国土交通相。11年、菅直人内閣で災害ボランティア担当の首相補佐官。当選7回。現在は立憲民主党国会対策委員長。超党派のNPO議員連盟の共同代表も務める。

た野党6党(現5党1会派)で、ばっちりやっていると。衆議院で野党の議席が3分の1しかない中でも成果を出しました。例えば、働き方改革の法案から裁量労働制の対象拡大を削除させた。これは野党6党で糸を乱れず行動したからです。これが選挙の協力にもつながってほしい。

—うまくいきますか。

辻元氏 立憲は立憲で政策を磨く。国民民主党や共産党などもそれぞれが政策をはっきりさせて、合意できる部分は協力しましょう。と。そうしたほうが、野党の候補者調整とか選挙態勢も組みやすいでしょうね。24日に告示される新潟県知事選も野党の国対委員長で応援に行きます。野党がまとまれば、来年夏の参院選、私は勝つと思います。

—安倍政治は多数で押し通す多数決型が一大特徴です。こうした政治では野党はもう少し戦術を考えないといけないのでは。

辻元氏 日々、悶絶しながらやっています。国対委員長になった時、自民党の森山裕国対委員長と「国民に恥じない立法院にしよう」と約束しました。国会は政府の下請けじゃありませんから。だから行政が改ざん文書を国会に出



松田喬和特別顧問

してきたら与党も野党も一緒に怒って、政府を追及しなければ駄目なんです。野党をまとめると同様に与党に「これでいいんですか」と働き掛ける。与党の力もテコの原理で使いつつ、私たちの要求を通していくしかない。

—政権交代はどうかは可能になるのでしょうか。

辻元氏 私たちが「すぐに枝野幸男政権をつくる」と主張しても、今は誰も信じてくれない。まずは自民党内の政権交代の動きを顕在化させていきたい。野党が政権を厳しく追及すれば、自民党の新陳代謝を促すことになる。政権が代わる時って内部崩壊が伴う。歴代自民政権だけでなく民主党政権の時も内紛から、党が分裂したことで政権が倒れました。

—政権交代につながるプログラムも用意すべきでは？

辻元氏 政権交代は、国民のために精いっぱい闘った結果だと思っています。野党にも「政権交代のためには、まず対案だ」という議員はいますが、立法院には「政権をチェックする」という重要な役割があり、今こそ、その役割を担うべきです。安倍政権はフェイク(偽)政権。今国会、私は「野党合同ヒアリング」という仕組みをつくった。少数会派や小さなメディアも情報を共有し、ファクト(事実)を積み上げてフェイクに対抗している。私自身は、次の政治を担う連立政権の練習を一緒にやっているつもりです。

—ずばり聞きますが、安倍首相は自民党総裁選で3選を果たすと思いますか。

辻元氏 思えない。これだけの不祥事というか、不正に近いことが疑われていて、3選するようでは自民党は終わる。岸田文雄さんだって石破茂さんだって野田聖子さんだっていい。安倍首相以外な

「フェイク政権」に対抗 自民党に新陳代謝を

—誰でもいい。改憲案も含めて、安倍政権がやっていることってインチキだもん。問題処理に追われる政治になっているでしょ。安倍首相には「お疲れさま。休んだらどうですか」と言いたい。

要は「タイは頭から腐る」と言われますが、公文書は改ざんする、イラクに派遣された自衛隊の日報は隠す、虚偽の答弁を続ける、セクハラで財務事務次官が辞める、国税庁長官もいない、トップの麻生太郎財務相の失言・暴言……。もうむちゃくちゃですよ。昔の自民党だったら、野中広務さんや山崎拓さんのような、筋を通す、矜持のある人たちがいたはずなのに、今は誰も言えない。単色の安倍なるものに染まった政権が権力を維持して、全体がおかしくなっている。少なくとも自民党の中で新陳代謝をしたらいい。日本が窒息してしまいうる気がします。だから、与党の議員でも手を組める人とは組んで、今の王朝政治みたいなものを倒したい。

—セクハラ問題が出た中、「政治分野における男女共同参画推進法」が成立しました。日本の現状は、地域、世代、性別と格差だらけ。女性議員が増えるとかから変わりますか。

辻元氏 女性議員が3割以上いる北欧やドイツは、社会保障が非常に充実し、さらに財政赤字も少ない。女性議員が少ない韓国や日本は財政赤字が多い。これ、必然なんです。男女ともに働いてダブルインカムになる仕組みをつくらば税収が増える。消費が喚起されて経済が伸びる。格差の問題もあります。シングルマザーや単身女性は貧困率が高い。非正規で働く人の7割が女性です。女性の方が平均寿命が長いから、夫をみとった後に独居になる率が高い。一人になっても尊厳を持って生きられる仕組みは、全ての人にプラスになる。女性議員を増やし、女性が当事者として生きやすい社会をつくるのは、日本の諸問題を解決していく大きなけん引力になります。